

# みどりの子

第26号 2023年3月1日発行  
緑が浜小学校区青少年育成推進協議会

会長 梅木 千恵子

## 『子どもたちの成長を 楽しみに』



村越 さゆり 教頭

令和4年4月より、緑が浜小学校の教頭として着任しました。数十年前になりますが、初任者として勤めた学校が近隣の松浪小学校でしたので、当時を懐かしく思い出しながら通勤しておりました。また、現在住んでいる場所が、同じ茅ヶ崎市市内でも山側に位置しているため、山の木々や田畑を抜けて坂を下り、温かい海風を感じての通勤経路を楽しんでいるところです。

緑が浜小学校に着任して、もうじき1年になります。4月当初に比べれば、いろいろな活動の制限が軽減されたと感じられるように思います。学校生活の中で、まだ活動の工夫に悩む場面はありますが、これまで活動の工夫をたくさん行ってきたからこそ、子どもたちにとって新型コロナ感染防止への緊張感が和らぎ、学校生活を楽しめているのではないかと、また、そうであってほしいと願っているところです。

先日は1年生の子どもたちが、来年度1年生になる幼稚園の年長の子どもたちと、本校で交流会を持ちました。まずは、1年生が10個くらいのグループに分かれて、学校の準備をお家でやってくるころや、国語はこんな教科だよ、休み時間や給食はこんなだよ、と具体的に紹介をしました。その後、1年生と年長さんで小さなグループを組んで、学校案内をして歩きました。1年生の表情や姿勢は、「もうすぐ2年生のわたしたち！」として立派でした。

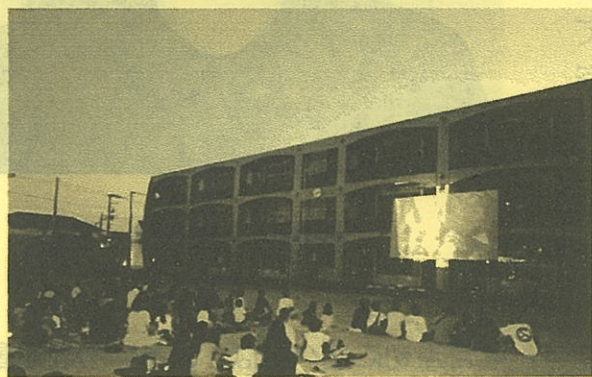
日々、様々な活動を通して子どもたちの成長を感じております。子どもたちの成長は学校だけでなく、ご家庭や地域でも感じていただいていることでしょうか。これからも、この温かい地域で、学校とご家庭、そして地域の皆さんで、子どもたちの成長を支えていきたいと思っております。



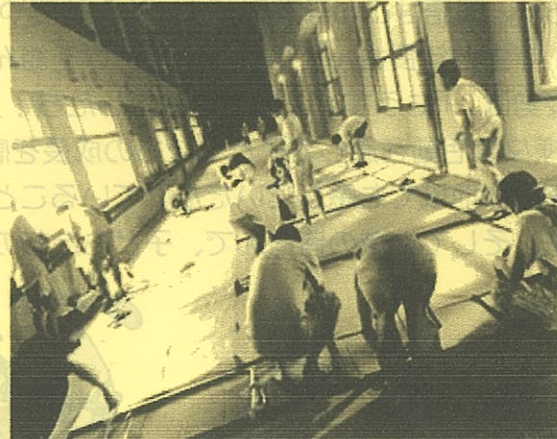
● **映画会 2022年8月7日(日) 緑が浜小校庭**

新型コロナウイルスの影響により、ここ数年は推進協としての活動が何も出来ませんでした。8月7日(日)校舎にスクリーンを設置し、校庭での夜の映画会【ミニオンズ】を3年振りに開催する事が出来ました。

映画会には、278名の方が観に来られ大盛況でした。校庭ではマスクを着用し、なるべく間隔をあけて座ってもらい、静かに鑑賞するという事を徹底し、大きな混乱も無く無事に終える事が出来ました！今、コロナ禍の中…たくさんの規制があり、当たり前が出来た事が出来なくなり、子ども達はたくさんの我慢を強いられています。そんな中…少しでも子ども達の思い出に残る楽しい行事を考えて、これからも活動していきたいと思えます。

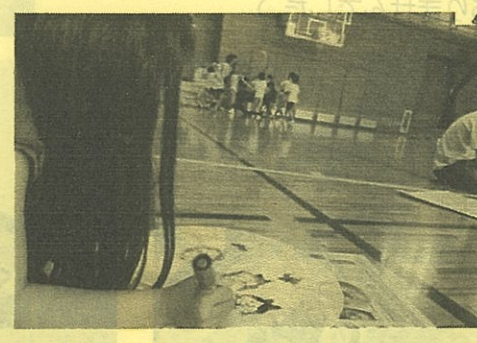


当日、大型スクリーンはパパポラの皆さんが組み立て・設置をして下さいました。



● **緑子ども大会・作って遊ぼう 2022年6月12日(日) 緑が浜小体育館**

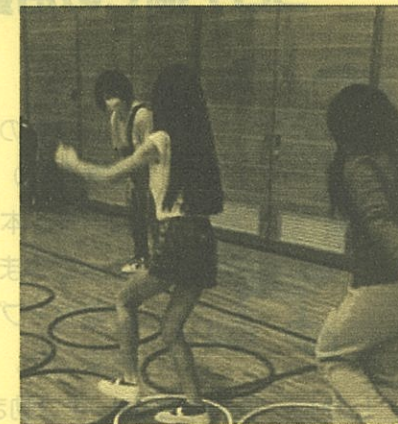
コロナ後1、2年生にとっては初のイベントとなりました。バルーンアートでは飛びネズミ・犬・剣を、パラシュートはそれぞれお絵描きをしてオリジナルパラシュートを作りました。大型扇風機の風に乗せて高く舞い上がるバルーンやパラシュートで楽しそうに遊ぶ子ども達、体育館を元気いっぱい走り回る子ども達。久しぶりのイベントを楽しんでくれたのが何よりでした。



● **緑小トレジャーハンター 2022年11月13日(日) 緑が浜小体育館**

10か所にブース分けし、サンダル飛ばし・ストラックアウト・スーパーボール釣り・輪投げ等を子どもたちが楽しく簡単に出来るよう工夫しました。各ブースでの遊びが終わったら、ひらがなのハンコを押し、全て文字が揃い並び替えると宝物(景品!)が用意してある場所にたどり着くという仕掛けをしました。

当日は65人の子どもたちが参加してくれました! 久々のイベントをみんな楽しんで、笑顔がいっぱいでした。



なわとび	フラフープ	サンダル飛ばし	ストラックアウト	でんぐりげし
の	か	ん	う	る
ケンケンバ	けん玉	スーパーボール	わなげ	シャトル運び
だ	に	あ	い	え

ひらがなをならべかえてみよう

か ○ ○ ○ の ○ ○ ○ る ○ ○ ○

## 青少年指導員まつり 2022年11月3日(木・祝) 第一カッターきいろ公園

さわやかな秋晴れの中、3年ぶりに初の野外開催となりました。工作ブース(6学区) 遊びブース(8学区)を自由に体験できます。

緑が浜学区は「くるみボタンづくり」の工作です。好きな布を選び、キットに布、ボタン型、底部品を入れて押すと簡単にくるみボタンが完成です。喜んでいる子どもたちの姿がとても印象的でした。久しぶりにたくさん子どもたちの元気な様子を見ることができて、楽しい一日となりました。(当日は来場者多数のため、早めに受付を終了しました。入場できなかった方々には大変申し訳ありませんでした。)



### コロナ禍での活動

会長 梅木 千恵子



コロナの蔓延が確認されてから2年間、緑が浜小学校区青少年育成推進協議会(推進協)も他の団体同様、子どもたちが楽しみにしていた「夏祭り・子ども大会」や「本物に触れよう講座」等、大勢の人々と触れ合う行事はすべて出来なくなっていました。そのような中でも推進協としては、朝の見守り(P.G.T.主催)に協力・プラザの協力・地域パトロール等の協力事業で子どもたちと触れ合ってきました。

しかし、世の中が少しずつ動き出した今年度は直接子どもたちと触れ合えるような行事が出来たらと、今までの行事を全面的に見直しました。

そして、6月に「作って遊ぼう」・8月に「映画会」・11月に「スタンプリング・緑小トレジャーハンター」と三つの行事を実施することが出来ました。P.G.T.の役員の皆さんやパパボラの方々、子ども会のお母さんたちに協力して頂き、感染に注意しながらの行事でしたが、毎回子どもたちの「楽しかった〜!」の声を聞くことが出来、私たちも久しぶりに楽しい時間を過ごすことが出来ました。

来年度もこのような行事が出来る事を願っています。

